

教会見学時のマナー



服装は神聖な場所にふさわしいものを。

平服で構いませんが常識の範囲で。
極端に肌を露出した服の着用は避けましょう。



教会は祈りの場として通常開いています。（管理上閉まっている教会もあります）

中央正面のドアは主に儀式の時のものです。土足厳禁の表示があるときは靴は下駄箱へ。
脱帽して静かに入堂しましょう。



入口近くにある水の入った容器は「聖水盤」です。

信者さん達が聖堂に入るときに十字を切って身を清めるために使います。



まずは静かに椅子に座ってみてください。

飲食、喫煙、飲酒は厳禁。大きな声でのお喋りも慎みましょう。
また椅子や机に置いてある聖書や祈祷書などは私物ですから触らないようにしましょう。

聖堂内の厳粛な雰囲気を感じてください。

教会にはその地に生きた人びとの祈りがしみ込んでいます。心静かにその声を聞いてみましょう。
ケータイ電話はマナーモードにしておきましょう。



内陣はもっとも神聖な場所です。

祭壇のある一段高くなった「内陣」は、聖職者以外立入りが許されません。
絶対に入らないでください。



聖堂内部の写真撮影は禁止です。

カメラでは写せないものを心のフィルムに残してください。

ミサ時の入堂は、ご遠慮して頂くこともあります。

日曜日の朝はほとんどの教会でミサがおこなわれています。
参加された場合でも、ミサの中でおこなわれる聖体拝領（小さな白いパンを受ける儀式）は、
信者さんだけに限られていますから、静かに椅子に座ったままでいてください。



ご遠慮願いたいときもあります。

祈っている人がいるとき、結婚式、葬式などがおこなわれている時の入堂は遠慮しましょう。



お礼をしたいときは。

拝見させて頂いた感謝の気持ちを捧げたい方は、設置してある献金箱か、保全基金に寄付するといいでしょう。